

災害廃棄物の広域処理に関する宮城県議会の見解について  
(議長声明)

去る7月5日に放映された一部のテレビ報道で、宮城県議会が「広域処理推進」から「県内処理推進」に方向転換したような誤解を招く報道があったことは、極めて遺憾である。

宮城県議会としては、一日も早い災害廃棄物の処理が復興の大前提であり、これまで全国に広域処理を依頼してきたところであるが、その方針には何ら変わりがなく、引き続き、広域処理も含めたあらゆる方法を模索し、災害廃棄物処理の促進を図っていく所存である。

平成24年7月6日

宮城県議会議長 中 村 功